

- ログイン
- 産経Web-S
- eテキスト
- @nifty 会員
- @nifty ID 会員
- NEWS VUE
- ichiny

国際 || World

3 邦人、イラクで人質 犯行グループ、自衛隊撤退を要求



カタールの衛星テレビ局アルジャジーラが放送した人質となった3 邦人のビデオ映像 (A P)

News-Minute

速報一覧

企画特集



カタールの衛星テレビ局アルジャジーラが放送した高遠菜穂子さん（左）と郡山総一郎さんとみられる人質のビデオ映像（A P）



カタールの衛星テレビ局アルジャジーラが放送した今井紀明さん（左）と高遠菜穂子さんとみられる人質のビデオ映像（A P）

治安情勢が悪化しているイラクで日本人3人が武装グループによって拉致された。カタールの衛星テレビ、アルジャジーラは8日、人質3人の様子を映したビデオテープを放映、「サラヤ・ムジャヒディン（戦士旅団）」と名乗るグループからの「3日以内に自衛隊がイラクから撤退しなければ、3人を殺害する」との要求を伝えた。

政府は同日夕、官邸に対策室を設置し、逢沢一郎外務副大臣をヨルダンに派遣することを決めた。警察庁も国際テロ緊急展開チームを派遣する。

記者会見した福田康夫官房長官は「即時解放を求める」「自衛隊は人道復興支援のため行っている。撤退する理由はない」と述べ、要求に応じない姿勢を示した。

イスラム教シーア派と占領当局の対立で治安が急激に悪化する中、サマワに陸上自衛隊を派遣している日本は、重大局面に立たされた。

イラクでは6日に韓国人技師2人や英国人、8日に韓国人牧師7人が一

時拘束されるなど、外国民間人を狙った事件が多発。現地時間の7日深夜には、陸自宿営地を狙ったとみられる砲撃があった。

人質となったのは、フォトジャーナリスト、郡山総一郎さん(32) = 東京都杉並区高円寺南、フリーライター、今井紀明さん(18) = 札幌市西区宮の沢二条、ボランティア活動家の高遠菜穂子さん(34) = 北海道千歳市上長都。ヨルダンのアンマンのホテルを現地時間の6日午後出発したとの証言があり、拘束は6日夜か7日とみられ、バグダッドに陸路移動中に拉致されたとみられる。

アルジャジーラのバグダッド支局関係者によると、ビデオはドーハの同テレビ本社に8日に届いた。今井さんの家族によると、今井さんは劣化ウラン弾被害を訴える活動をしており、高遠さんとはボランティア活動などを通じて以前から知り合い。郡山さんはアンマンで2人と知り合ったという。

ビデオでは、3人が目隠しをして床に座らされ、小銃などで武装したグループのメンバーも後方に映っていた。映像で見る限り3人にけがはないが、AP通信は、人質となった日本人男性の首に刃物のようなものが突き付けられ、高遠さんとみられる女性が手で顔を覆う場面を映した映像を入手、写真を配信した。

「戦士旅団」は同様の事件を起こしたり犯行声明を出したことはなく、アルカーイダとのつながりなど実態は不明。公安当局によると、西側情報機関にもリストアップされていない。日本政府への直接の連絡はなく、連絡を取る方法もないという。

アルジャジーラ 1996年11月、カタール政府などが出資して設立された衛星テレビ。世界中に30以上の支局を持ち、アラブ諸国ではタブーとされる王室批判報道なども展開。2001年10月には、米中枢同時テロの首謀者とされるウサマ・ビンラーディン氏のビデオ映像を放映した。アフガニスタンやイラクでの戦争でも、欧米諸国とは一線を画した報道で注目を集めた。(共同)

目隠しされ、ひざまづく

ライフル銃で武装した覆面、黒装束の男たちに取り囲まれ、ひざまづく目隠しをされた日本人の男女3人。時折、不安げな表情を浮かべ身を寄せ合うように座っていたが、暴力をふるわれた形跡は見受けられなかった。カタールの衛星テレビ局アルジャジーラが8日、衝撃的な映像を放映したイラク邦人人質事件。民間人が狙われた事件は、自衛隊撤退を要求する武装グループが「ソフトターゲット」(狙いやすい標的)に牙をむく現実を見せつけた。

映像では、高遠菜穂子さん(34)を真ん中に、今井紀明さん(18)と郡山総一郎さん(32)が両脇に座る。日本政府による身元確認を容易にするためか、3人のパスポートに書かれた名前もアップで映し出され、犯人側の「宣伝効果」を強く感じさせた。

「郡山」さんの身分証明書とみられるカードには「週刊朝日」と書かれていた。

監禁されているのは、殺風景でほこりっぽく薄暗い部屋。赤い服を着た高遠さんらが犯人グループと手ぶりを交えて話をしている様子も映し出されたが、音声はなく、会話内容や何語で話しているのかは分からなかった。

この映像を放映した際、アルジャジーラは武装グループ側が3日間のうちに自衛隊が撤退しなければ3人を殺害すると伝えた。（共同）

謎に包まれる組織

イラク邦人人質事件で犯行グループの「サラヤ・ムジャヒディン（戦士旅団）」は反米武装勢力とみられるが、これまでこうした事件を起こしたり犯行声明を出したことはなく、実態は謎に包まれている。

カタールの衛星テレビ、アルジャジーラが報道した犯行声明文は日本が「われわれの聖地を冒涇（ぼうとく）」する「異教徒」の米国人に武器や兵士を提供した、と述べるなどイスラム原理主義者が多用する言葉を使用しており、宗教的な過激派の犯行である可能性が高いとの見方が出ている。

旧フセイン政権の残存勢力など世俗的なグループが起こした可能性もあるものの、自衛隊撤退という要求が受け入れられなければ「生きたまま焼き殺し」「（日本人の）血を欲している戦士たちに供する」といった残虐で倒錯した表現は、1997年にエジプト・ルクソールで日本人観光客10人を含む計62人を惨殺した「イスラム団」など過激な原理主義勢力の声明文とも共通する。

国際テロ組織アルカーイダ系の「アブハフス・アルマスリ旅団」は3月中旬、日本などを名指しして「適当な場所で適当な時期に鉄拳を下す」と警告していた。今回の犯行にイラク国内の大規模無差別テロを指揮している疑いを持たれているアルカーイダ系でヨルダン人のザルカウィ氏らが関与している可能性も否定できない。

4月に入って米軍などと激しい衝突を繰り返しているイスラム教シーア派の強硬派ムクタダ・サドル師の民兵組織マハディ軍が関係していると指摘する声もある。

「戦士旅団」が実際に人質を殺害するかどうかについては、パレスチナのイスラム原理主義組織ハマスなどが人質に取ったイスラエル兵らを殺害してきたように「単なる脅しではない」との見方と、「人質を有効に使うため、今後は身代金などもっと実現性のある要求に変えてくる可能性が高い」（イスラエル人ジャーナリスト）との見方がある。

中東での誘拐、拘束事件は1979年に発生したテヘランの米大使館占拠事件を皮切りに80年代に続発。イスラム教シーア派グループ「ヒズボ

ラ」とみられるグループはレバノンで米国人や英国人ジャーナリストを長期間誘拐し、米軍の中東からの撤退や米政府の中東政策の転換を求めた。

米政府は当時「テロリストとは交渉しない」として、誘拐グループへの譲歩はあり得ないと強調。だが、その後ヒズボラに影響力を持つイラン政府と間接的に接触を持っていたことが判明した。（共同）

イラクの3邦人人質ドキュメント（時間は日本時間）

【8日】

18時20分 カタールのテレビ局、アルジャジーラから外務省に「3人が拘束されたビデオがあるので放映する」との第一報

18:30 外務省に対策本部

18:40 小泉純一郎首相が秘書官を通じ外務省から事件の一報を受ける

18:45 警備局長を長とする警察庁対策室を設置

19:00 外務省が与党幹部に「日本人3人が拘束された」と連絡

19:10 官邸に「在イラク邦人人質事件官邸対策室」を設置

19:45 防衛庁が防衛庁長官経験者に「3日以内に自衛隊撤退を求めている」と連絡

20:22 福田康夫官房長官が官邸着。「まだ分からない。確認中だ」

20:28 テレビ朝日が政府筋の情報として「日本人3人が拘束される」とテロップで速報

20:33 NHKがテロップで3邦人の身柄拘束伝える

20:35 堂道秀明外務省中東アフリカ局長が官邸に入る

20:40 アルジャジーラがテロップで日本人誘拐を速報

20:40 小泉首相が会食していた都内のホテルを出発

20:43 NHKがアルジャジーラの報道として邦人拘束伝える。

「日本の部隊が撤退しなければ殺害すると脅迫」

20:58 小泉首相が東京品川区の公邸に到着。無言で入る

20:59 ロイター通信が至急報で第一報

21:00ごろ ロンドン外国為替市場で、日本人拘束の報道を受け円が一時1ドルで40銭ほど急落

21:00ごろ 額賀福志郎自民党政調会長が都内で記者団に「イラクで3人の日本人がテロリスト集団と思われるグループに拘束された」

21:00 防衛庁幹部が共同通信の取材に「防衛庁だけで判断できることではない」

21:00 瀬川勝久警察庁警備局長が官邸に入る

21:00 アルジャジーラが3人の模様を撮影したビデオを放映

21:00すぎ NHKが3邦人が武装グループに取り囲まれ、本人のパスポートなどを映したアルジャジーラの映像を放送

21:12 飯原一樹防衛庁防衛局長が官邸に入る

21:20 福田官房長官、川口順子外相、石破茂防衛庁長官らが官邸で対応を協議

21:20 民主党が9日午前9時から臨時役員会を開くことを決める

21:20すぎ 民主党の野田佳彦国対委員長が記者団に「事態を打開するための首相の決断と責任が問われる」

21:22 米NBC（電子版）が「邦人誘拐。連合軍に新たな困難」

21:30 自民党本部に安倍晋三幹事長、神崎武法公明党代表らが集まり対応を協議

21:40 羽田孜民主党最高顧問が記者団に「迷彩服がまずテロリストを呼ぶ。今回の戦争には大義がなかった」

21:40ごろ アルジャジーラが、ナシリヤで英国民間人1人が拘束されたと報道

21:40ごろ 米ホワイトハウス当局者「米政府は事件を掌握している」

22:00 小泉首相が自民党の安倍晋三幹事長に電話。「何が起きているか正確に把握することに努力する。情報が入り次第、与党とも連絡を取る」

22:20 福田官房長官が官邸で記者会見。「許し難く強い憤りを覚える」「自衛隊が撤退する理由はない」

22:30 逢沢一郎外務副大臣が外務省に戻る。「最終的に人質3人を救出することに尽きる」

22:30 ニューヨーク市場の平均株価が前日比64・79ドル高の1万544・94ドルで始まる

23:00すぎ 朝日新聞社が記者会見し郡山総一郎さんのイラク入りは本社から要請したものではないとコメント

23:10 安倍晋三自民党幹事長が党本部で記者会見。「自衛隊派遣はイラク国民の期待に応えようとする活動だ。非難されるゆえんはない」と撤退すべきではないとの考えを表明

23:15 民主党の岡田克也幹事長が記者団に「与党も野党もない。一緒になっていい解決策が見つかるよう協力しないといけない」

23:15 川口順子外相が外務省で記者会見。「直ちに解放されるよう全力を挙げる」

23:20 警察庁は国際テロ緊急展開チームを派遣することを決めた

23:29 福田官房長官が官邸を出る。「申し上げる情報はない」

(04/09 01:40)

▶ 【特集】イラク情勢

☐ ニュース一覧

- ・ 3 邦人、イラクで人質 犯行グループ、自衛隊撤退を要求(04/09 01:40)
- ・ 2 発の弾痕を確認 サマワ陸自宿营地砲撃(04/08 23:46)
- ・ 犯行グループの声明全文 イラク 3 邦人人質(04/08 23:41)
- ・ 韓国人 8 人もイラクで拘束か(04/08 23:19)
- ・ イラク人死者 2 8 0 人超に ファルージャでの米軍攻撃以来(04/08 19:55)
- ・ 米連邦航空局、民間開発の宇宙船に飛行認可(04/08 17:54)
- ・ 着弾現場の捜索開始 サマワの陸自部隊(04/08 13:33)
- ・ 米、2 万 5 千人増強検討 情勢悪化でイラク駐留延長へ(04/08 13:33)
- ・ 7 日に民兵の攻撃情報 治安当局が厳戒態勢 (04/08 13:00)



2004年04月10日

国際

[ニューストップ](#) > [国際](#) > [中近東・ロシア](#) > [記事全文](#)
[記事全文](#)

イラク邦人人質：

「魔のルート」なぜ 反占領感情強い地域 - 武装住民頻出の高速道

【バグダッド小倉孝保】武装勢力に誘拐された日本人3人はヨルダンからバグダッドへ向かう途中に被害に遭った可能性が高い。ヨルダン国境から東へ向かうにはラマディ、ファルージャというイスラム教スンニ派地域で反占領感情が強く治安の悪い地域を通らねばならず、バグダッドに向かう者にとって「魔のルート」となっている。

イラクに入るルートとしては、ヨルダンからのルートのほか、南のクウェート、西のシリア、北のトルコからのルートがある。このうち、日本人はヨルダンのビザが不要でイラク国境の出入国手続きが比較的簡単なため、ヨルダン・ルートを利用することが多い。

今年になってロイヤル・ヨルダン航空がバグダッド - アンマン間で昨秋に一時中断していた週6便の運航を再開。空路には荷物制限があることとバグダッド上空で過激派に狙われる危険性があるが、「魔のルート」を避けることができることから最近では、報道関係者などの多くが空路を利用している。今回、3人がどうして陸路を利用したかは不明だ。

陸路の場合、ヨルダン・イラク国境は1カ所。ここを通過すると、東に向けて片側2～3車線の真っすぐな舗装高速道路が砂漠を突っ切っている。ルトバ、トゥライハといった小さな町を通過。ムハンマディーヤを越えて約50キロでラマディに入る。ここから東隣のファルージャを通りバグダッドへ入るまでの地域はスンニ・トライアングルの一隅に当たり反占領感情が極めて強い地域だ。

これまで、日本人を含む外国人が強盗などの被害に遭ったのはほとんどがこの地域。高速道路とはいっても完全に高架になっていないわけではないため、武装した住民が高速道路内に侵入し金目の物を奪って逃げる事件が続発している。

ヨルダンとイラクを行き来するイラクやヨルダンの運転手はこの地域を通る前、ガソリンが十分残っていることを確認し、トイレなどで止まることもできないため時速150キロ前後で突っ走る。また、運転手によっては、この地域だけは高速道路から降りて街中を通る者もいる。これは、人の多い所ではむしろ犯罪の実行が難しいとの判断による。

さらに、今月に入って、この周辺の危険度はさらに上がっていたといわれる。先月末にファルージャで米国民が住民に殺害されて遺体が引きずられる事件が発生。ファルージャは米軍に包囲され一般車両の立ち入りも制限されている。

夜10時、アンマン出発

【バグダッド小倉孝保】イラクで武装勢力に拘束された郡山総一郎さん(32)が車の手配を頼んだアンマン・クリフホテルの従業員は8日、毎日新聞の取材に対し、郡山さんが6日午後10時(日本時間7日午前3時)すぎにタクシーでバグダッドへ向けて出発したと証言した。

従業員によると、郡山さんは6日夕方にホテルを訪れて、バグダッドまでのタクシーを手配するよう依頼。車の用意ができると、市内の別のホテルに泊まっていた高遠菜穂子さん(34)と今井紀明さん(18)をホテルまで車で迎えに行き、そのままバグダッドへ向かった。

高遠さんは、そのホテルに3日から宿泊。高遠さんはクリフホテルも過去に4回ほど利用したことがあり、ホテル従業員も顔を覚えていた。

郡山さんらを乗せた車の運転手は、イラク人だった。運転手の音信も途切れているという。

現地の報道関係者は「アンマンからイラク国境までは4時間ほどだ。イラク国内は危険だから日中に移動しないといけないので、アンマンを深夜に出発して国境で朝を待つのは珍しくない」と話している。

毎日新聞 2004年4月9日 東京夕刊

[毎日新聞速報から](#)

- ▶ [イラク邦人人質：3人戸惑い アンマンで直前に会話](#)
- ▶ [イラク邦人人質：知人無事祈り 「彼らこそイラクの友人」](#)
- ▶ [イラク邦人人質：アルジャジーラに報道要請 国内報道団体](#)
- ▶ [韓国：事実上のイラク渡航禁止措置 情勢悪化で](#)
- ▶ [イラク邦人人質：撤退や救出求め市民団体が集会 国会周辺](#)

犯行グループの声明全文 イラク 3 邦人人質

日本人 3 人を拘束したイラクの犯行グループの声明全文は次の通り。

われわれは、おまえたちに友情と尊敬、愛情を抱いてきた。

だが不幸なことに、おまえたちはそれに対して恩知らずにも敵意を返してきた。米国の不信心で墮落した軍隊に武器と兵士を提供した。それにより、われわれのプライバシーに干渉し、神聖な場所と土地を汚し、われわれの血を流し、われわれの名誉を損ね、われわれの子供たちを殺した。

そこで、われわれはおまえたちに同じ方法で応えなければならない。おまえたちに告げる。殺りくにかかわったおまえたちを歓迎しない。われわれに戦争を宣言したおまえたちを歓迎しない。われわれはおまえたちの子供 3 人を人質として捕まえたことを告げる。

おまえたちに 2 つの選択肢を提供する。われわれの国からおまえたちの軍隊を撤退させ帰国するか、あるいは、3 人を生きたまま焼き、血に飢えた戦士たちの食物とするかだ。（焼かれて死亡した米民間人の遺体が宙づりにされる事件が起きた）ファルージャでユダヤ人に対してやった以上のことを 3 人にもやるだろう。このビデオテープが放映された後、おまえたちに 3 日間の猶予を与える。（共同）

(04/08 23:41)

▼ ニュース一覧

- ・ 犯行グループの声明全文 イラク 3 邦人人質(04/08 23:41)
- ・ 韓国人 8 人もイラクで拘束か(04/08 23:19)
- ・ イラク人死者 2 8 0 人超に ファルージャでの米軍攻撃以来(04/08 19:55)
- ・ 米連邦航空局、民間開発の宇宙船に飛行認可(04/08 17:54)
- ・ 着弾現場の捜索開始 サマワの陸自部隊(04/08 13:33)
- ・ 米、2 万 5 千人増強検討 情勢悪化でイラク駐留延長へ(04/08 13:33)
- ・ 7 日に民兵の攻撃情報 治安当局が厳戒態勢 (04/08 13:00)
- ・ 米中央軍、4 0 人死亡を否定 ファルージャのモスク攻撃(04/08 12:25)

▼ 産経新聞社からのお知らせ

▶ 続き

▼ 電子編集部からのお知らせ

▶ 続き

News-Minute

▶ 速報一覧

企画特集

News Front Page

World



Africa

Americas

Asia-Pacific

Europe

Middle East

South Asia

UK

England

Northern Ireland

Scotland

Wales

Business

Politics

Health

Education

Science/Nature

Technology

Entertainment

Have Your Say

Magazine

In Pictures

Week at a Glance

Country Profiles

In Depth

Programmes

BBC SPORT

BBC WEATHER

CBC news

BBC ON THIS DAY

LANGUAGES

عربي

فارسی

TÜRKÇE

MORE >

Last Updated: Thursday, 8 April, 2004, 22:13 GMT 23:13 UK

E-mail this to a friend

Printable version

Iraq plunges into hostage drama

Iraqi militants are threatening to kill three Japanese hostages unless Tokyo withdraws its troops within three days.

The three civilians were snatched by a group called the Mujahideen Brigades and Arab al-Jazeera TV showed them being held at knife-point.



The pictures were designed to shock

Elsewhere, one Canadian and two Arabs were also kidnapped, but seven abducted South Koreans were released.

Our Baghdad correspondent says this is the first use of kidnappings for political ends in the conflict.

The gunmen holding the Japanese say they will burn their captives alive unless Japanese troops are withdrawn from Iraq.

The three are believed to be Noriaki Imai, an 18-year-old male volunteer worker, Nahoko Takato, 34, a female volunteer worker, and Soichiro Koriyama, a 32-year-old male freelance photojournalist.

“ Withdraw your forces from our country and go home or we will burn them alive and feed them to the fighters ”

Mujahideen Brigades' statement

Fears for missing Briton

In quotes: Leaders stand firm

Tokyo has said it is firm in its resolve to keep troops in Iraq despite the threat.

It is not clear whether any of the kidnap incidents are connected. Concern is also growing about the whereabouts of a British civilian who disappeared in the southern town of Nasiriya on Tuesday.

The BBC's Barbara Plett in Baghdad said the abductions were an alarming development for America's coalition partners, already worried by the unprecedented violence that hit Iraq this week.

Losing control

They came as US-led coalition soldiers across Iraq were engaged in fresh clashes with Sunni and Shia militants.

Map locating recent clashes

The violence has left up to 300 Iraqis and at least 30 coalition troops dead. The US military said on Thursday it had suffered six more combat deaths, bringing the number of US soldiers killed in action since the start of the war to 449.

The senior American military officer in Iraq, Lt Gen Ricardo Sanchez, has acknowledged that the US-led forces no longer have full control over two southern towns after nearly a week of fighting Shia militia who support the cleric Moqtada Sadr.

WATCH AND LISTEN

The BBC's Mathew Charles

"US troops still do not have control of Falluja"

▶ VIDEO

The BBC's Jonathan Head

"The decision to send Japanese troops to Iraq was controversial"

▶ VIDEO

AFTER SADDAM

KEY STORIES

- † [Iraqi allies warn US over Falluja](#)
- † [Japan seeks end to hostage crisis](#)
- † [Straw: 'Most serious' crisis so far](#)
- † [Troops face longer Iraq stay](#)
- † [Mid-East press blames US](#)

ANALYSIS



Toppled

But questions remain about the iconic moment when Saddam

Hussein's statue fell

- † [Assessing the cost of war](#)
- † [Risky timing of crackdown](#)
- † [Conflict fuels coalition doubts](#)
- † [Shia split over 'uprising'](#)
- † [Handover questioned](#)

▶ OPEN [Iraqi opinion poll results](#)

BACKGROUND

- † [Who's who in Iraq](#)
- † [Timeline: Saddam's Iraq](#)

WATCH/LISTEN

▶ VIDEO [Interactive video](#)

HAVE YOUR SAY

- † [Can the violence be stopped?](#)
- † [Full in-depth report](#)

RELATED INTERNET LINKS:

Gen Sanchez said that the rebels were in partial control of the town of Najaf, and fully controlled the town of Kut after pushing out Ukrainian troops.



Coalition troops are engaged in clashes with insurgents across Iraq

Militiamen also control the town of Kufa, holding police stations and government buildings in the town, according to residents.

Gen Sanchez said his forces were pressing the militiamen in Najaf and would soon attack and retake control of Kut.

Reinforcements needed

However, confidence is not running so high in Falluja, where Marine Lt Luke Pernotto told the BBC's Richard Lister that there were not enough US troops to keep pushing the insurgents back and they had summoned reinforcements.

The US has also rushed troops to the holy city of Karbala, to reinforce the hard-pressed Bulgarian and Polish troops based there.

Bulgarian Foreign Minister Solomon Passi said 120 US soldiers had been deployed to support his country's 480-strong contingent in the city, which has faced persistent attacks by Shia militia.

The violence comes as thousands of pilgrims are expected to flood the city over the weekend for religious ceremonies marking al-Arbaeen. It ends the mourning period for the Shia's most beloved saint, Imam Hussein, who was martyred in the 7th century.

In other developments:

- Iraqi Interior Minister Nuri Badran announces his resignation. Mr Badran, a Shia, said top Iraq administrator Paul Bremer wanted to redress an imbalance between Shias and Sunnis within the Iraqi Governing Council - but he was also "not satisfied with the performance of the interior ministry".
- Street fighting continues in the besieged Sunni town of Falluja where US troops launched a big operation on Monday.
- Arrangements are made to send relief supplies into Falluja.
- US helicopters destroy the Baghdad offices of radical Shia cleric Moqtada Sadr.

Massive pressure

The BBC's Jonathan Head in Tokyo says the hostage-taking will be a "wrenching experience" for Japan.

It will put extreme pressure on Prime Minister Junichiro Koizumi, who took the decision to send the troops, despite the extreme misgivings of many Japanese citizens, our correspondent says.

Japan has about 550 troops on "non-combat" mission in Iraq. Their base in the southern town of Sumawa was attacked on Wednesday evening.

About 500 South Korean army medics and engineers are currently deployed in Nasiriya.

South Korea is also preparing to send a combat-ready force of 3,000, but its deployment was delayed last month because of the

- [Japanese defence agency](#)
- [South Korean presidency](#)
- [Coalition Provisional Authority](#)

The BBC is not responsible for the content of external internet sites

TOP MIDDLE EAST STORIES NOW

- [Iraqi allies warn US over Falluja](#)
- [Observers praise Algerian voting](#)
- [Pull-out 'could bring Gaza poll'](#)
- [Morocco 'repressing Islamists'](#)

deteriorating situation.

Sending troops to Iraq has been controversial amid signs of strain in the long military alliance between South Korea and the US.



Falluja has been sealed off by US troops

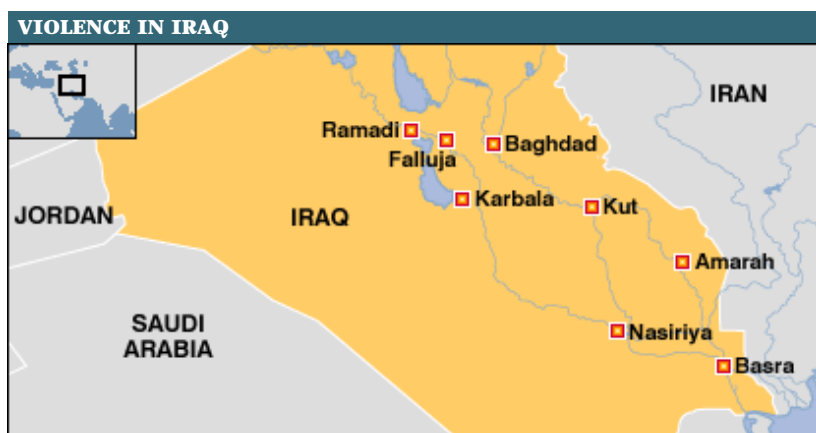
Threat

The video showed the two Japanese men and a woman - sometimes blindfolded - in a room surrounded by gunmen. It is not known where they were picked up.

A statement by the Mujahideen Brigades said Japan had betrayed Iraqis by backing the US occupation of Iraq.

"We tell you that three of your children have fallen prisoner in our hands and we give you two options - withdraw your forces from our country and go home or we will burn them alive and feed them to the fighters," it said.

"You have three days from the date of this tape's airing."



[Return to the story](#)

[E-mail this to a friend](#)

[Printable version](#)

LINKS TO MORE MIDDLE EAST STORIES

[E-mail services](#) | [Desktop ticker](#) | [Mobiles/PDAs](#) | [Headlines for your site](#)

[News Front Page](#) | [World](#) | [UK](#) | [England](#) | [Northern Ireland](#) | [Scotland](#) | [Wales](#) | [Politics](#)
[Business](#) | [Entertainment](#) | [Science/Nature](#) | [Technology](#) | [Health](#) | [Education](#)
[Have Your Say](#) | [Magazine](#) | [In Pictures](#) | [Week at a Glance](#) | [Country Profiles](#) | [In Depth](#) | [Programmes](#)

[BBCi Homepage](#) >> | [BBC Sport](#) >> | [BBC Weather](#) >> | [BBC World Service](#) >>

[About BBC News](#) | [Help](#) | [Feedback](#) | [News sources](#) | [Privacy](#) | [About the BBC](#)



ALJAZEERA.NET

NEWS GLOBAL

SEARCH ALJAZEERA

Hostages put Tokyo in bind

Friday 09 April 2004, 1:55 Makka Time, 22:55 GMT

Three Japanese citizens have been captured by a previously unknown Iraqi group but seven South Koreans have been freed amid a spate of recent hostage-takings.

Aljazeera television on Thursday aired a silent video of the three Japanese - two men and a woman - and read out a statement addressed to "the friendly people of Japan" from an Iraqi group called Saraya al-Mujahidin.

The statement gave Tokyo three days to withdraw its forces from Iraq or have its citizens executed.

"We are the sons of Muslim Iraqi people. We were friends and on good terms. Why did you betray us and support the US forces which have violated our soil, our sacred places and land and shed the blood of our children?" demanded the statement.

"It is time to retaliate. Three of your nationals are now in our custody and you have either to withdraw, or we will burn them alive."

A Japanese government spokesman said Tokyo had no plans to withdraw its troops and

demanded the immediate release of its citizens.

Japan's NHK television identified them as two journalists and an aid worker. One of the hostages being held by Saraya al-Mujahidin is a woman.

The captives were named as as Noriaki Imai, Soichiro Koriyama and Nahoko Takato. Imai, an aid worker, had left for Iraq on 1 April, NHK reported.

Controversial mission

Japanese Prime Minister Junichiro Koizumi has been one of the strongest



Two Japanese journalists and an aid worker remain captured

RELATED

Related:

- [Plea to lift siege as toll mounts](#)
- [Talks under way with al-Sadr](#)
- [Iraqis march to Falluja carrying aid](#)

Tools:

- [Email Article](#)
- [Print Article](#)
- [Send Your Feedback](#)



Noriaki Imai is an aid worker who arrived in Iraq one week ago

backers of the US-led invasion of Iraq, a stance that has raised concern over Japanese troops being targeted.

Japan has sent 550 troops to the southern town of Samawa on a non-combat mission. It is Tokyo's riskiest military deployment since the second world war and critics say it violates the country's pacifist constitution.

No Japanese soldier has fired a shot in action or been killed in combat since 1945 and casualties could undermine support for PM Koizumi's government ahead of Upper House elections in July.

Koreans freed

Meanwhile, seven South Koreans who were captured near Baghdad on Thursday, have been released.

The missionaries, all members of an evangelical South Korean Presbyterian church, were travelling in two cars from Jordan to Baghdad when they were seized on Thursday by a group of 25 to 30 armed men on a road just north of the capital.

"At first we were scared and afraid of what would happen. I felt a major gap between our culture and theirs," Lim Young-sup, a church minister, told Reuters.



US ally South Korea has 600 army personnel stationed in Iraq

A total of eight missionaries were travelling in the cars but one managed to escape, the others said. The remaining seven were blindfolded and taken to a house by the kidnappers, who initially accused them of being members of the CIA.

Proving innocence

Hong Kwang-chun said the missionaries tried to tell the Iraqis they were NGO workers and meant no harm.

"One of us knew some medicine and so we got our medical kit and showed them that we were doctors and nurses," he said. "Then their attitude changed completely and they became very friendly. They gave us food and something to drink."

They were held for around five hours, the Koreans said, before being driven back to the outskirts of the capital escorted by their abductors. They were left with all their possessions apart from \$30,000 in cash they had brought into Iraq.

US-ally South Korea has 600 military engineers and medics in Iraq and plans to send 3000 more for reconstruction.

The incident took place after two South Koreans were released on Tuesday after they were detained for 14 hours by Shia leader Muqtada al-Sadr's militiamen.

Others captured

Two Arabs have also been captured in Iraq, reported Israeli media on Thursday.

In footage from Iranian television that was rebroadcast on Israeli television, the men identified themselves as Nabil Razuk, 30, and Ahmad Yasin Tikati, 33. They identified themselves as aid workers.

Antoine Razuk said his nephew, who has an Israeli citizenship and lives in occupied East Jerusalem, was working with the US Agency for International Development (USAID).

It was unclear whether Tikati also has Israeli citizenship. The Israeli Mossad security service is overseeing the investigation into the report, reported Israeli security sources.

Briton held

Meanwhile, a British civilian was kidnapped this week in the southern Iraqi city of Nasiriya, the scene of heavy fighting between al-Sadr militiamen and Italian troops, said an occupation official on Thursday.

The official named the man as Gary Teeley, a British contractor. British media said Teeley, 37, was said to be a resident in the Middle East and had been working at a US airbase.

A Foreign Office official in London confirmed that Teeley was missing, but would not say what he was doing in Iraq or comment on the manner of his disappearance.

Separately, a Canadian man working for a US humanitarian organisation has been taken hostage in Iraq, a foreign ministry spokesman said Thursday.



Iraq is becoming increasingly dangerous for foreigners

Aljazeera + Agencies

Tools:

 [Email Article](#)

 [Print Article](#)

 [Send Your Feedback](#)

Latest stories in this section:

[Home](#) | [Arab World News](#) | [Global News](#) | [Economy](#) | [Culture](#) | [Special Reports](#) | [Science and Technology](#)
[About Aljazeera](#) | [Polling](#) | [Feedback](#) | [Contact Us](#) | [Site Guide](#)

© 2003 Aljazeera.Net [Copyright and Terms of Use](#), [Privacy Policy](#), [Disclaimer](#)